

平成28年度事務事業評価シート(27年度実績)

◎基本情報

事務事業名	ドイツ村公園整備事業		担当部署	経済建設部 公園緑地課	
総合計画体系			根拠法令計画など	都市公園法・都市計画法	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和 <input type="text"/> 51 年度
政策(中項目)	3	身近に自然を体感できるまち なんと			終期
(小項目)		公園・緑地		未定 <input type="text"/>	
施策	2	緑の保全と創出			
基本事業	1	公園の整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input checked="" type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市民等の本公園の利用者						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	市民にやすらぎや憩いの場を提供するとともに、歴史的背景などから日本の歴史公園100選に選定されたことなどを活かし、歴史公園として整備する。						
事業計画	27年度に何を計画していたか	板東俘虜収容所の復元整備に併せて本公園を、市民の安らぎや憩いの場・歴史公園として整備していくための調査検討を行う。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	単位
		整備事業 進捗率	80	80	80	80	100	%

◎実施結果(DO)

事業実施内容	27年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	ドイツ村公園の低木及び高木の大規模な剪定及び伐採を行い公園内の美化に努めた。						
事業実施手法	<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他							
指標名		26年度実績	27年度実績	28年度目標	29年度目標	30年度目標	単位	
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1	生涯学習人権課協議	4	4	4	4	回	
	2	文化交流推進課協議	4	4	4	4	回	
成果指標 <small>対象にどのような効果があったか示す指標</small>	整備事業 進捗率		75	75	—	—	—	%
	目標達成率(実績/目標)			93.8	—	—	—	%
今年度の進捗状況	ほぼ計画どおり	事業全体の進捗状況	計画どおり					

(千円)

財源内訳	年度	区分	国	県	地方債	その他特定財源	一般財源	事業費計
	平成27年度	当初予算額	0	0	0	0	0	0
		全体予算額	1,500	0	0	0	500	2,000
		決算額	1,998	0	0	0	0	1,998
		繰越額	2,500	0	0	0	0	2,500
	人件費	正規職員(6,859千円/人)	臨時職員(2,071千円/人)		総人件費		総事業費	
	0.2	0.0	1,372	3,370				

【事務事業名:ドイツ村公園整備事業】
(千円)

事業費推移	年度	26年度決算	27年度決算	28年度	29年度	30年度
	事業費	0	1,998	3,310	—	—
	うち一般財源	0	0	810	—	—
	人件費	1,376	1,372	1,372	—	—
	総事業費	1,376	3,370	4,682	—	—

◎項目別評価(CHECK)

評価項目		評価値		所見欄
①活動に対する評価	有効性	B:概ね有効性があった		ドイツ村公園がすっきり広く感じられ、公園を訪れる人々にある程度はいい印象を与えることができた。
	効率性	B:概ね効率的だった		アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクトの推進に一步前進できた。
②成果に対する評価	指標名	整備事業 進捗率		地元民間団体の協力を得て、園内を概ね良好な状態に維持することができた。
	目標	80	%	
	実績	75	%	
	評価	B:概ね目標を達成できた		
③総合的な評価		B		園内を概ね良好な状態に維持できたためBとする。

◎今後の方向性(ACTION)

課題	昭和51年に総合公園として都市決定され、国土交通省の補助事業で整備を行っている。54.3haの内現在は10.6haが供用開始されている。基本的には実施基本設計の考え方によるが、今後の整備については、教育委員会が2018年度までと予定している板東俘虜収容所跡地の国指定史跡の申請に向けた取組と平行しながら整備する必要がある。				
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	2
↓今後の方向性を踏まえた上で、以下の欄に記入してください。					
実施内容	平成28年度	老朽化したドイツ村公園のトイレの撤去を行い環境に配慮した公園を目指す。			
	平成29年度	清掃活動について地元民間団体との協議を行い、観光資源としての魅力を維持できるように努める。			